

シンポジウム

障害者権利条約 と 障害者が働くこと



地域から 差別の解消 合理的配慮の徹底をめざして

平和の中でこそ生かされる障害者の尊厳をおびやかす、憲法 9 条の「改正」の執拗な動きが図られています。

憲法と障害者権利条約の理念を地域の隅々まで広げることは、地域の労働組合がとりくむべき、緊急の課題と考えて、シンポジウムを企画しました。

このシンポジウムは、障害者権利条約の実現をめざして、国の内外の動き、自治体での障害者差別禁止のとりくみ、障害者雇用の現場から、働く子を見守る親の願いなど、様々な立場から課題を提起したいと思います。

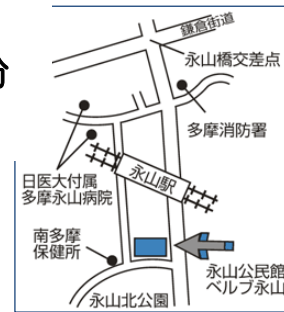
シンポジウムの日時・会場

とき 2020年 2月 8日(土) 18時30分から20時
会場 ベルブ永山 3階 講座室 京王・小田急永山駅下車5分
※ 参加費無料 どなたでも参加できます

手話通訳
あります

話題の提供

- 1、障害者権利条約・国内外の動き 市橋 博さん(障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会(障都連)会長)
- 2、多摩市議会での差別解消のとりくみ 安齊 きみ子さん(日本共産党多摩市議団長)
- 3、障害者雇用の現場で働いて 間島 隆文さん(生命保険会社社員)
- 4、働く子を見守って 親の願い 小野塚 洋行さん(清瀬・わかば会家族会事務局長)



(主催) コミュニティユニオン東京 多摩・稲城

電話: 090-2247-1166 メール: cu3tama@abeam.ocn.ne.jp